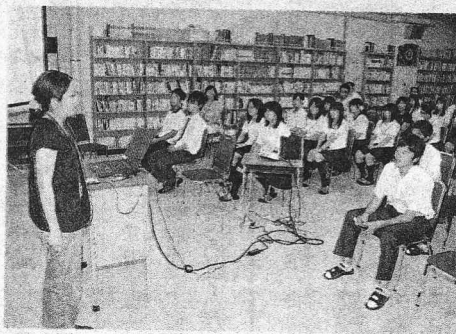


海外文化に優劣ない

芳泉高 青年協力隊員が報告



生徒にスリランカでの体験を話す横畑さん（左）

岡山市南区当新田の芳泉高校で13日、国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員としてスリランカで貧困層への職業支援活動を行ったAMD A社会開

発機構スタッフ横畑桃子さん（28）による現地報告会があった。生徒約50人が聴講。横畑さんは2007年6月から今年1月まで同協力隊の村落開発普

及員として同国南部のウェリガマへ赴任。貧困層に生活向上のため仕事の支援を行った。

現地のパン店で売れ残った商品をクッキーなどに再加工して販売することや、手芸が趣味の若者に編みぐるみを教え、販路を開拓したことを紹介。「既にある何かを生かすことが、現地の人の自立につながる」と話した。

1日3食カレーを食べることや宗教上、虫も殺さないことに驚いたと紹介。「文化に優劣や正誤はなく、自分

の当たり前は相手の当たり前ではないと分かった」と話した。2年和気雅弥君（16）は「具体的な体験が聞け、国際理解について考えるきっかけになった」と話していた。（入野晶彦）